

いたずら、冷やかかし、愚痴も 視点を換えれば見え方が違う

電話相談機関RSNの月刊機関誌「さくら通信」が報告

「皆さんご依存問題電話相談機関」の「リカバリーサポート・ネットワーク」(RSN、西村直之代表理事)が発行する月刊機関誌「さくら通信」79号(11月21日発行)に、相談者の電話の内容がいたずらや冷やかかし、ただの愚痴に見えるケースでも、視点を換えれば見え方が違ってくるという珍しい事例が紹介されていた。そこで気になったのが、77号(9月19日発行)で紹介されていた「相談者はホール内啓発ポスターをどのように捉えているか、感じているか?」という、電話相談からポスターについての意見をピックアップした報告。ポスターについて否定的な意見の中には、同じようなことが言える事例もあるのではないかと考え、両者を紹介することにした。良い機会なので、ポスターについて肯定的な意見も一緒に紹介する。いずれも原文のまま。

「さくら通信」79号「RSNに相談されてくる様々な人たち」より抜粋――

事例Ⅰ「いたずらを思わせるような若年者からのケース」

相談者は10代後半〜22歳くらいの方。月に20万円を超える金額をスロットに使っているという。仕事はして

いない。今すぐスロットをやめたい。相談者の声は軽く深刻さはないが、相談員の話に対して笑うこともある。受話器の向こうからは複数の友人がいるようで、その友人たちも話を聞いて笑っている。何か指示されて罰ゲームや興味本位からRSNに電話したようにも見える。こちらからの問いかけに対して聞いているのかよくわからない。相談員が気になるためか、スロットをやるのか、年齢はと逆に質問をしていく。結局、「わかりました」と言い、笑いながら相談は終了した。

「相談員の視点から」
事例Ⅰは、気まぐれないたずら電話のように見えますが、多分いたずら電話でしょう。少し違う見方もできます。数人の友達と遊技場に遊びに来てRSNのポスターを見たのでしよう。いたずらだとしても、心のどこかに「自分たちと重なる」と感じなければ、電話することもなかったでしょう。既にこのうちの誰かは問題を抱えているのかもしれない。もし、今後問題を抱えてしまった時、彼らは相談先を0から探さなくてもよくなりました。これだけでも一歩前進ではないでしょうか。

事例Ⅱ「相談員の提案に、しつこく質問を投げかけてくるケース」

相談者は20代の若年者で、パチンコは月に数回、遊技金額1〜2万円程度である。これまでの遊技状況を聴き取るが、深刻な状況ではなく生活費の支障も起きていない。相談員は現状を把握し相談者に金銭管理や余暇の過ごし方など生活に変化をつけてみてはどうかと提案した。しかし相談員の伝えた提案に対して、生活の改善や余暇の過ごし方がわからないという。金銭管理はできない、休みの日は何をすればいいの? 生活の改善とはどうすればいいの? 20代の成人男性

が質問しない子どものような内容を繰り返して、最後は一方的に電話を切られてしまった。

「相談員の視点から」
事例Ⅱは、知的障がいや背景にある印象を受けました。生活技能の不足による問題があり、今後自己管理や生活設計の問題が生じてくるのが心配な方です。パチンコに限らず日常生活のさまざまな場面において、問題が生じてくる可能性があります。コミュニケーション能力にも問題があり、相談員とのやり取りもうまくかみ合わない相談でしたが、「なんとなく不安」という段階で相談してきたことは評価できます。今後、具体的な問題が生じた時に、再度電話相談を利用していただけるかどうかは相談員の力量が問われるところです。

事例Ⅲ「自身の問題を笑いながら話す相談者」

20代から始まった借金による金銭問題。返済ができなくなり過去に何度か両親に肩代わりの返済してもらった。会社のお金に手を付けてしまいい解雇されたこともある。現在もスロットは続けており、消費資金金融からの借り入れもある。また家賃滞納も

あり、生活自体が破綻する一歩前という状況だが相談者は笑いながら現状を淡々と話す。とにかく自身のこれまでの状況を軽く笑いながら話す相談者。相談員からは深刻化した状況なのだが…。

「相談員の視点から」

事例Ⅲは、状況にそぐわない感情の表出に相談員が戸惑いました。深刻な状況を「笑い」ながら話す相談者に出会った時、問題のある状況や自らの人生や将来に対して投げやりでどうでもよくなってしまうのではな

いかという印象を持ってしまいます。違和感と共に自殺を試みるのではないかと心配になることもあります。アルコール依存が進行すると「捨鉢諸郎(すてばちかいきやく)」と呼ばれる、問題や自分自身の無関心、多幸的でおどけたような態度を見せる方がいます。もっとういこともならない、自分ではどうしたらいいかわからないと問題に向き合うことができなくなった段階で現れやすい状態です。この相談者も、「笑う」ほどに、もっとういのかかわらなくなっているのかもしれない。元来情緒的な発達に問題がある方かもしれません。それでも電話をかけてきたところに希望が見いだせます。少なくとも他者に相談をするという現実的な行為を選択できています。

事例Ⅳ「パチンコが勝てないとただひたすら訴えてくる相談者」

「パチンコが出ない、おかしい!」なんて勝てないのか?」絶対にホールが遠隔操作している」「一日中パチンコを打って大当たりが一度もない」「私が台

パチンコは、適度を楽しむ遊びです。

050-3541-6420

http://rsn-sakura.jp/

リカバリーサポート・ネットワーク

多くのホールに貼られているRSNの啓発ポスター

「相談員の視点から」
事例Ⅰは、気まぐれないたずら電話のよう

を移動すると後から来た客がすぐに
大当たりした「特に最近は今く勝て
ない」など、ホールに関する愚痴を
延々と話される。一方的に、ひとしき
り不満を吐き出し、会話にも相談に
もならないまま電話を切つてしまつた。

「相談者の視点から」

事例Ⅳのような相談者は少なくあ
りません。しかし、中にはひとしきり
愚痴をいながら、それでもやめられ
ない自分の問題に話題が移っていく方
もいます。これもチャンスと捉えていま
す。とはいえ、パチンコ・パチスロはこ
まで人間の冷静な思考を狂わせる危
険を含んで成り立っている娯楽である

ことを、遊技業の方には忘れないでい
ただきたいと思ひます。

「さくら通信」77号「相談者は
ホール内啓発ポスターをどのように捉
えているか、感じているか？」より抜
粋。①、②の数字は本誌――

相談者からの好意的な意見

①このホールに行っても貼つてあ
るので、信頼できる機関かと思ひ電話
した。
②ホールに依存問題についてのポス
ターが貼つてあることが不思議だつた

が、お金を使わせることだけを考へて
いてはいけないと思ふ。お客さんの生
活のダメージについても積極的に考へ
て営業するべきだと思ふ。このよう
な啓発は必要だと思ふ。ホールに對して
のイメージが変わつた、とてもすばら
しい。
③パチンコホールにとっては負の部
分なのに、パチンコホールも思ひ切つた
ことしませぬ、業界の見方が変わ
りました。一時的なパフォーマンスで終
わらせないで頂きたい。
④ポスターのチェック項目を見て当
てはまることが多かつたので、心配に
なり相談した。

⑤パチンコの問題を相談できる機関
があること自体知らなかつたので、助
かつた。
⑥業界全体で取り組んでいるのがい
いですね。こういう取り組みは大事で
すよね。続けて下さい。
⑦啓発ポスターをホール従業員から
教えてもらった、従業員から心配され
て一度相談してみても言われ電話し
た。従業員から紹介されたので驚いた
が、ホールの取り組みに感心した。
⑧人にパチンコがやめられないなん
て相談できない。誰にも知られず相談
できるので安心した。トイレで、こつ
そり携帯に登録して電話しました。

相談者からの感情的な意見

①ポスター貼つて意味あるのか？
すぐにパチンコやめられる方法を教え
ろ！
②おまえらも業界と繋がっているの
だらう、この偽善者が！ こんな活動
やめろ、ふざけるな！
③すべてのポスターを剥がしてやる
気分が悪い！
④ポスターに書いてある「適度に遊
ぶ方法」を教える、そんな方法あるわ
けないなら、キャンセルだろパチンコは！
⑤散々、お金を使わしておいてこの
ポスターはどういうことだ、こんなも
の貼るくらいならホールを取り締ま
れ、パチンコホールをなくせ！
⑥依存している人がいるから経営が
成り立っているのに、店にこんなもの貼
つてあるのはおかしい、矛盾していると
思わないのか！
⑦こんなポスター貼っているが、この
相談機関も業界からお金をもらつてい
るのだから、そんな相談機関信用できな
い、こんな活動意味ないからやめてく
れ！
⑧「適度に楽しむ遊びです」なんて
書いてあるけど、適度に遊べないよう
な遊技台しかないじゃないか、お金を
使わせようって派手な演出ばかりして
適度になんて遊べない！
《記事では「ホール啓発ポスターに
過剰に反応を示す方は、ホールや遊
技業界に関して批判的な感情を持ち
ながらも遊技を続けている方が多い
ように感じます。腹は立つけど、止め
られない。いわゆる問題を抱える「抱
えている」リストの高い方です」と解説
している》

日工組が主基板封印のセキュリ
ティーをQRコードに変更

日工組は日工組加盟メーカーの
パチンコ機と回胴式機の主基板封
印シールのセキュリティーを、「セキ
ユリティー強化の観点等から」IC
タグからQRコードに変更し、ホー
ルが専用読み取り装置を買わなく
ても、手持ちの携帯電話でデータ
が読み取れるようにした。11月26
日に主基板封印シールの変更を全
日遊連に文書で通知した。

具体的にはホール側で専用読み
取り装置(専用ICタグリーダー)
が必要な現在のICタグ封印シ
ールから、携帯電話等の2次元コード
(QRコード)の読み取り機能(カメ
ラ機能)で容易に読み取れる封印
シールに変更したもので、ホールの
セキュリティー管理に活用してもら
う。12月の新機種から型式ごとに
逐次変更される。さらに回胴式機
については「ばちんこ用リーダー対応」

と書かれた「主基板管理番号証」
も、書かれていないものに変更され
る。当分は新旧シールの遊技機が
市場に混在することになる。
新主基板封印シールの運用は取
扱説明書を確認した上、遊技機設
置時に「主基板管理番号証」と「主
基板封印シール」にあるQRコード
を2次元コードが読み取れる携帯
電話等であらかじめ読み込み、そ
のデータを一覧表などの形で記録
しておき、日常点検の際に目視点
検とあわせ携帯電話等で再度読み
込み照合して活用する。
日工組では、①主基板封印シ
ールの損傷または異常(破れ・剥が
れ・変色など)を発見した場合②主
基板封印シールのQRコードが読
めない場合③日常点検において、設
置時にあらかじめ読み込んだ主基
板管理番号と主基板封印シールの

	旧	新	
デザイン			変更
外形	39×60mm	39×60mm	変更なし
材質	上質紙	上質紙	変更なし
シリアル番号	英字1桁+数字7桁	英字1桁+数字7桁	変更なし
商標	ミューチップロゴ	日工組マーク+組合名称	変更
点検方法	目視点検	目視点検	変更なし
	ユニークIDの台帳管理	ユニークIDの台帳管理	変更なし
ID桁数	32桁(16進数)	10桁(英数字)	変更
デバイス	非接触ICタグ(ミューチップ)	QRコード	変更
リーダー	専用品	汎用品(携帯電話等)	変更

主基板封印シールの「構造」と「日常点検」の新旧比較表

QRコー
ドの組み
合わせに
異常が
ある場
合④警
察担当
官の検
査によ
り主基
板ケー
スが開
封され
た場合
―と異
常等の
例を示
し、この
ときはメ
ーカ―に
連絡す
るよう
要請し
ている。